



30年以上に渡り、歴代のジムニーカータムを牽引!

サ
ズキジャパンの歴史のストーリーは、もちろん、スフツアプイテムからスタートの物語で、あらゆるジムニーアプイテムを取り揃え、ジムニーの可能性をさらに広げ、より豊かなライフスタイルを送りたいユーザーも満足できる。新車デビューにしたジムニーカータムも、最先端技術の展開中。

APIO
アピオ

TEL 0467-79-3732
URL <http://www.apio.jp>
ADD 神奈川県横浜市青木町 651 番地

※撮影車両の詳細やその在庫車両についてはアピオまで。

装着デモカーのポイント

デモカーを、LJ20系ジムニーをオマージュしたベージュに変更し、21カラーテスト選ばれる仕様へ大胆にアレンジ。アピオでは20mmリフトアップボディを標準で、今回は特設の20mmリフトアップ仕様となる。フロントバンパーやフロントグリルは試作品で、製品品はもっとカッコ良くなります! ご期待ください! とアピオの河野社長は語る。モダンな印象のメタリック塗装が特徴的なアピオは、JB64のボディデザインを損なわないように配慮したのも、今回のデモカーには未発表だが、リアバンパーも総量減中で、既製品のバンパープレートは標準済。フェニール製のカービレは取り付け可能だが、フロントアセットとして、非常に効果的と言える。インテリアを眺めるとアルミの張りやすさでシフトに大変。グレーの樹脂色が気になる。ホームではアウターのカービレを黒色、アレススリムを黒色にカスタム。シートはシートカバーを装着し、さりげなく高級感を漂わせる。もちろんジムニーの機能力ついに発揮できる。下回りは燃料タンク、トランスアクスル、リアアクスル、ヒールロック、スターターを装着済み。見た目でなく、ジムニーの本質をキチンと把握しているアピオらしいカスタムが施されている。



WORK
ワーク

所在地 〒577-0916 大阪府東大阪市長田南 4-1-13
TEL 06-6746-2859 (日本コールセンター)
TEL 052-777-4526 (海外日本語コールセンター)
TEL 048-688-7555 (韓国日本語センター)
URL <https://www.workwheels.co.jp>



スポークの先端を丸みまで到達させることで、16インチとは思えないほどその存在感を際立たせ、アウターは内外を問わずかもしられるような可能な限り精巧な仕上がりが施されており、このような軽量化の積み重ねが、軽快な走りを実現する。JWLはもちろん、JWLでなくても構わないので、サイズは自分好みの大きさだが、JWLでも以上で流行性能も犠牲にしない! と言う、ある意味時代のニューユーザーに、CRAG CSJは自信を持っておすすめしたい。



5インチのホイールに10センチのスポークをハブセンターに配置することで、ホイールの存在感を際立たせ、アウターは内外を問わずかもしられるような可能な限り精巧な仕上がりが施されており、このような軽量化の積み重ねが、軽快な走りを実現する。JWLはもちろん、JWLでなくても構わないので、サイズは自分好みの大きさだが、JWLでも以上で流行性能も犠牲にしない! と言う、ある意味時代のニューユーザーに、CRAG CSJは自信を持っておすすめしたい。

CRAG CSJ for JIMNY

クラッグ
シーエスジェイ



SPECIFICATIONS

車種	INSET	ホイール径	カラー	PRICE (税別)
16×5.5J	20	5H-1397	MGK2	¥29,000

●カラー: マットガンメタ (MGK2) ●構造: 精造1ピース (JWL/JWL規格適合)
●付属品: エアバルブ



SUZUKI JIMNY JB64 撮影車両 ●アピオ (<http://www.apio.jp>)

●最新モデルカラー: CRAG CSJ / マットガンメタ (MGK2) ●マシニングタイヤ: TOYO OPEN COUNTRY B.T (185/85R16)

様々なラリー競技で活躍するM.C.O.Racingの技術をフィードバック!
レーススペックを注入した本物のスポーツモデル

「デザインだけでなく剛勢も追求したモデル」
内蔵スウェッチャーリアリオンカに参戦中のWORLD、オフロド、ラリーもこなす。シートは少人数なイメージを多くの人から好まないというが、WORLDは目的に合わせた様々なホイールをラインアップ中。
この紹介するM.C.O.Racingは、WORKMOOREレーシングシリーズの唯一「製品そのまますべてのパーツが同一仕様」コンフォートも、可能不可欠な強度もキープしつつ、必要に応じて剛性化も追求。ジムニーをレーシングにカスタムしたいユーザーをターゲットにした、本格派のスポーツモデルだ。
様々なラリー競技で競走し上げられてきたM.C.O.Racingからフィードバックされたそのデザインは、言わば無難な無難だが、贅肉を削ぎ落したような筋肉質な力強い印象。ジムニー専用設計のことで、デザインだけでなく剛性も大幅に追求されたホイールの完成品だ。まずこのことで、16インチとは思えないほどの存在感を実現。もちろん視覚的にだけではない、ホイールのアウト部分の強度アップにも貢献。ナット部分は締め込みやすく、また、土や泥の付着を考慮、様々なチエインの着用も考慮した、機能を生かすデザイン。実際にホイールを見てい

